



令和3年3月5日
健康推進課

— 新潟大学との共同研究 — 中学生でも肥満が心血管代謝異常リスクを 高めることが明らかになりました

市は、中学生生活習慣病予防事業の一環として、平成26年から、新潟大学医学部血液・内分泌・代謝内科(曾根博仁教授)と、生活習慣病発症に関する共同研究を実施しています。

この度、市内中学生を対象とした曾根教授らとの共同研究によって、肥満に該当する生徒は心血管代謝異常リスク(=大人でいう生活習慣病傾向)を有する可能性が約2.9倍高くなることが明らかになりました。

1 研究成果のポイント

- 肥満の中学生は、標準体重の中学生に比べ、心血管代謝異常リスク(=大人でいう生活習慣病傾向)を持つ可能性が約2.9倍まで上昇
- 肥満に至らない軽度過体重でも、女子においては標準体重の中学生と比べ、血圧高値である可能性が有意に高かった。

2 研究の詳細について(新潟大学ホームページ)

<https://www.niigata-u.ac.jp/news/2021/83807/>

3 研究成果の公表

本研究成果は、2021年1月、栄養学の国際専門誌『Asia Pacific Journal of Clinical Nutrition(アジア太平洋臨床栄養学会誌)』に掲載されました。

論文タイトル: Weight and cardiometabolic risk among adolescents in Agano city, Japan: NICE EVIDENCE Study-Agano 1



阿賀野市イメージキャラクター
「ごずっちょ」

【問い合わせ】

担当: 健康推進課 成人係 吉村

電話: 0250-62-2510 (内線2632)

mail: kenko@city.agano.niigata.jp